

第2回環境セミナー

気候変動と私たちの未来 ～世界と日本の影響を知り、適応しよう～

国内外における気候変動の現状と課題や、私たちに求められる気候変動への対応について、専門家の方々から学ぶことができます。

2025
10/23 木
14時～16時
(開場13時30分)

会場・オンライン同時開催

会場 川崎市役所本庁舎
2階201会議室
(川崎市川崎区宮本町1番地)

定員 会場:30名
オンライン:100名

参加無料

講演
1 14:10～14:45
世界的に見た
気候変動のいま

国際会議で日本代表や企業のコーディネーターを務めるなど多方面で活躍。海外の最新事例を紹介します！



講師:地球環境戦略研究機関(IGES)
主任研究員 吉田 哲郎氏

講演
2 14:45～15:20
気候変動下の熱中症の
現状と将来、及び
その対策と課題

日本の最前線をリサーチする暑熱健康のスペシャリスト。最新のデータと共に、暑い夏を過ごすヒントをお伝えします



講師:国立環境研究所気候変動適応センター
室長 岡 和孝氏

講演
3 15:20～15:40
川崎市における脱炭素社会の
実現に向けた取組について

川崎市環境局脱炭素戦略推進室

講演
4 15:40～16:00
川崎市の気候変動の現状及び
市民生活への影響について

川崎市環境局環境総合研究所
(川崎市気候変動情報センター)

※講演の進行により、時間が前後することがあります。御了承ください。

気候変動の現状

気候変動とは、気温や雨の降り方などの長期にわたる変化のことです。
いま、日本の年平均気温は、過去100年あたり**約1.4℃上昇**しています。

今後、どうなるの？

2100年ごろの日本は

猛暑日の年間日数
約**18日**増加

と予測されています



最高気温が**35℃**以上の日を「猛暑日」といい、2024年は市内で37日もありました。

さらに、こんなことも…

暑さによる
睡眠の質の低下、だるさ・
疲労感・熱っぽさの増加



激しい雨が増える



くわしくは、本セミナーにてお話しします！

いま必要な取組は

緩和

とは？
原因を少なく

2つの 気候変動対策

適応

とは？
影響に備える



どんな取組が必要なのか
専門家の話を聞いて
みましょう



参加申込方法

下記のURL又は二次元コードからお申込みください。

※オンライン参加者の方には、10月20日(月)以降に参加用のURL等を送付します。

URL: <https://logoform.jp/form/FUQz/1146693>

申込受付期間: 令和7年9月17日(水)～10月16日(木)※

※会場及びオンラインともに申込人数が定員に達した場合、申込受付を終了とさせていただきます。



二次元コード

主催: 川崎市環境局環境総合研究所(川崎市気候変動情報センター)

所在地: 川崎市川崎区殿町3-25-13
川崎生命科学・環境研究センター
(LiSE3階)

電話: 044-276-8964
FAX: 044-288-3156
E-mail: 30sotosi@city.kawasaki.jp

